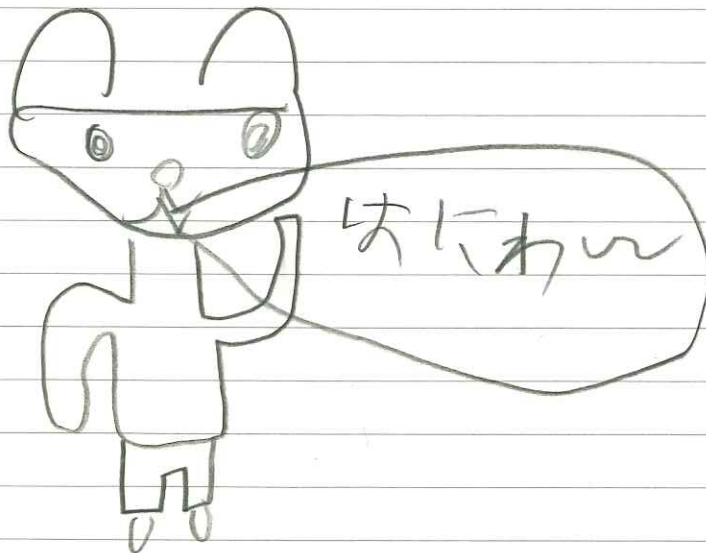




とうぞく文化自由  
けんきゅう

太田市立加小字三

おおさわたけひろ



① ハニワ をすきになつたキッカケ



スマートフォンのハニワlikeアプリで、  
これにかっこいいハニワがたくさんはつて  
いることを知って、ハニワがすきになつ  
ました。

② この回のテーマ



おどかなあれでハニワをみよう!

③ テーマをきめたりしよう



トイレトイラーのしんがえんこのハニワに見  
たからです。

ハニワは「んゴ」ラ①人めんフキエんとラハニワ  
 しやフビ「は」しよ→コいす「みおあ」つカ  
 ゴし「カ」ゴ「う」古「ん」(たまあらま)

・すきなところ  
 ↓  
 あたまのかたち



かゝくはったところ  
 ↓

ひょう面にせんをかくのが  
 おずかしかったです。

### 人面付円筒埴輪

群馬 HANI-I グランプリ第8位!  
 愛称 塩顔埴輪

切れ長の瞳に 平成9年度に実施さ  
 射抜かれたい 小泉大塚越7号古墳から  
 埴輪界きっての 円筒埴輪が出土しました。  
 塩顔イケメン 紀中葉(今から約1450  
 年)です。

顔と頭部を表現している  
 どはありません。上部の4つ  
 かぶり物を表し、耳には耳環  
 していたものと考えられます。  
 目、鼻筋がおったその顔立ち、  
 若さと威厳が感じられます。群  
 馬でも非常に珍しいものでは  
 体像がわかるのは本資料だけ

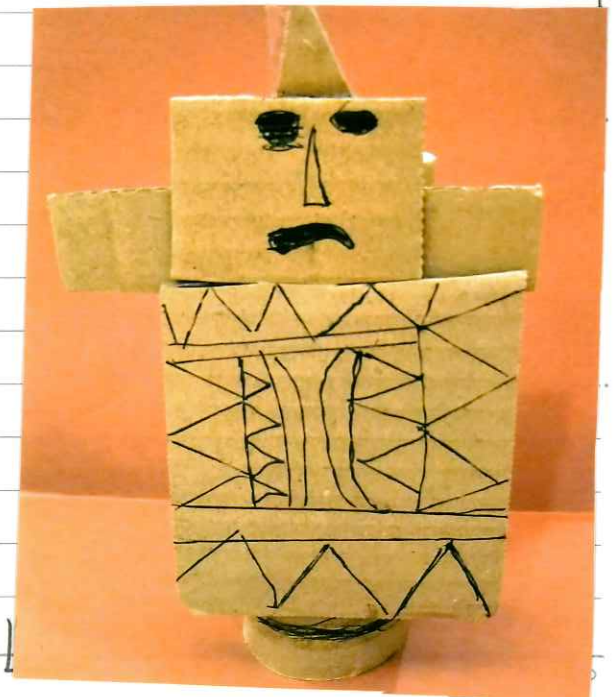
ハニワは"んごう"② たてもち人ハニワ  
 しやうと"ば"は→ほと田八まんア"か"古ふん  
 (たかさき市)

好きなところ→これいとおもってるかお。



か"んば"ったとこ

→ たての"から"が"びん"うす"に"でき"て"か"おも"て"わ"が"ら"て  
 いる"よう"す"か"う"せ"ました。



ハニワは"ん"ゴウ<sup>回</sup>ケレ"ニウ<sup>い</sup>ハニワ  
 シヤツ<sup>と</sup>ハ<sup>は</sup>シヤ→太田市<sup>の</sup>ハニワ<sup>が</sup>チク<sup>ウ</sup>

スキナ<sup>と</sup>ゴウ<sup>→</sup>たち<sup>を</sup>モッテ<sup>る</sup>手  
 ガ<sup>カ</sup>ツ<sup>イ</sup>シ<sup>テ</sup>サ



カ<sup>ン</sup>ハ<sup>ツ</sup>コト

→たち<sup>を</sup>モッテ<sup>る</sup>手<sup>を</sup>フ<sup>ラ</sup>シ<sup>テ</sup>カ<sup>オ</sup>モ<sup>ジ</sup>ヤ<sup>ナ</sup>ニ<sup>テ</sup>マ<sup>シ</sup>タ



つくってみておもしろい。



まるいおぼろめんにせんをかいたりまなど"を  
つけるのはくるうが"ひつようた"とわかりました。  
つき"はダ"フボール"大きいハニワもつくってみます。

これからつくってみたいハニワ → きざ"のた"ん子<sup>し</sup>  
しかが"た"ハニワなど

